街の魅力に気づく本［街本］のかわら版

TAKE FREE

マチボン JOURNAL

2023 SEPTEMBER ISSUE

マチボンジャーナル

VOL.002

愛媛ゆるりずむ。粋なライフスタイルペーパーだよ。

【特集】アウトドア

こんにちは、マチボンジャーナルです。フリーペーパー・WEB・SNS・YouTubeやらなんやらで、えひめ暮らしを愉しむための情報をお届けしてます。さて、話は変わってアウトドアブーム。ギアからアパレル、更には観光のネタとしてもアウトドアが人気っすね。我々も特集でアドベンチャーツーリズムキャンプ、やってきましたよー。岡村島、マジで良かった。その他にも愛媛デザイナーズハウスやメディカルレポート、キュレーターによる味なコラムなど、おもしろコンテンツあり。今号も手に取っていただけると幸いです！

Contents

●特集：SUMMER HOLIDAYS IN OKAMURAJIMA ●愛媛デザイナーズハウス ●ehime MEDICAL REPORT ●COLUMN

SPC Publishing

SUMMER HO
IN OKAMURAJIMA

達人に訊け！ 初心者キャンプ道

Green Noah

いろんなキャンプ道具を紹介する際、私はよく初心者さんには日々の生活でも使えるようなデザイン・機能を持ったアイテムを勧めています。せっかくオシャレな気合いの入ったアイテムを揃えるのであれば、キャンプやアウトドアという限られたシーンだけで使うのも少しもったいないですよね。デザインも可愛くて直接火にかけて加熱もできるホーロー食器や、アースカラーでシンプルなデザインの"見せる収納"ができるキャンプ用収納コンテナなどは、これからアウトドアを始める方にもイチオシのアイテムです。

松山市道後町2-12-1 City&Front 1F　☎:089-989-8006
休:木曜　営:12:00〜20:00　Instagram:@green_noah

オススメグッズ

オーナー 照岡和久さん

▼CROW CANYON HOMEのホーロー食器

▲おしゃれにスタッキング THORのコンテナボックス

アウトドアーズコンパス

アウトドア初心者には、まず日帰りのデイキャンプから始めてみることをおすすめします。明るい昼間に外で調理して食事をしたり、野外でカフェタイムを楽しんだりして、そういった時間が楽しくなり始めたら、本格的な宿泊装備を揃えてテント泊キャンプに挑戦してみてください。周囲を自然に囲まれたキャンプ場は想像以上に夜が真っ暗闇のため、暗さに戸惑って不安や不便を感じる初心者キャンパーさんが非常に多いです。陽の高い日中の間に寝る支度などもすべて整えてから夜を迎える方が、より安全にキャンプを満喫できますよ。

松山市山越5-5-11　☎:089-922-6457　休:火曜
営:平日11:00〜20:00、土・日・祝10:00〜19:00
Instagram:@outdoorskompas

オススメグッズ

▲アウトドアに役立つグッズがたくさん

軽量・コンパクト・明るいCARRY THE SUNのランタン▶

スタッフ 田中舞美さん

B 内藤酒店

酒造りで使用していた煙突のレンガは、現在は取り壊され島の建物に再利用されているそう。おかみさんの笑顔は、レンガとともに島を優しく包み込む。

今治市関前岡村甲850　☎:0897-88-2105　休:木曜
営:9:00〜16:00　駐車場:無

おかみさん▶

C 乗越海岸

何年ぶりか覚えていないくらい久しぶりの海水浴。底が見えるほど透き通った海、めちゃくちゃ気持ち良かった。陸に上がった時の疲労感で年を取ったなぁと実感。

今治市関前岡村
☎:0897-88-2111
(今治市役所関前支所住民サービス課)
駐車場:無

A 関前食堂

島の魚を使った定食や、さざえの刺身、スパイスの効いた島レモンのバターチキンカレーや島レモンラッシーなど、どのメニューも美味。加藤さんの「95%は広島からのお客さん」という言葉が印象的だった。

今治市関前岡村甲852-4　☎:090-7211-5571
休:月・火・水・木曜(祝日は営業)
営:11:30〜13:30(土・日曜:11:00〜14:00)
駐車場:有(1台のみ)

お腹空きすぎて誰も写真撮ってなかった。。。

D ちょうちょ島館

卵の乗った焼きそばが美味い。どれも量が多く、山本のごはん大盛が信じられない。

今治市関前岡村甲723 2F
☎:090-8972-1428
休:月・火・水・木・金曜(祝日は営業)
営:9:00〜18:00　駐車場:有

F ナガタニ展望台

展望台からの絶景はもちろんなのだが、道中に広がる田園風景も美しい。ただ、展望台までの道は急斜面&激セマで注意が必要。

今治市関前岡村27-1　営:0897-88-2111
(今治市役所関前支所住民サービス課)
駐車場:有

E 正月鼻古墳公園

ところどころ蝶がモチーフとして出てくるのは、この島で全国的に分布地の限られた蝶が発見されるなど蝶の島と一部では呼ばれている事から。

今治市関前岡村
☎:0897-88-2211
(今治市役所関前支所地域教育課)
駐車場:有

LIDAYS!

岡村島で過ごすマチボン的夏休み

アウトドアやキャンプと言っても、それだけで終わらないのがマチボンジャーナルの良い所。
知られざる今治市 岡村島探訪。そしておそらく世界最小のキャンプ場でキャンプ。
更には達人たちによるレコメンにキャンプレシピまでと、コンテンツの大渋滞。
華麗なるアドベンチャーツーリズムキャンプを巡る旅に、ボン・ヴォヤージュ！

ディレクション：松下亮介・和氣敬憲/デザイン：土居麻巴香/撮影：西森ちえみ/テキスト：松下亮介/モデル：ひかり

イテき方

松山からのアクセス

【車：4時間】
国道317号→今治北IC→高屋JCT→馬木IC→県道334号→国道185号→安芸灘大橋→岡村島

【車・フェリー：2時間45分】
国道317号→今治北IC→大三島IC→県道51号→宗方港～フェリー宗方港（大三島）～岡村島

正月鼻キャンプ場

目の前に海を臨む西側は腰までの高さの堤防、裏山部分はコンクリートのブロックで囲まれていて、BBQなど火を使っても大丈夫な様子。少し草が茂っているが、テントを張った時のクッションにもなって悪くない。ヤブ蚊が多く蚊取り線香など夏場は対策が必要か。トイレはテントから30mほど離れたところに男性用が二つと和式が一つ。水も流れるし、夏場は清掃もされているようで案外快適だ（翌朝、島のシニアの方達が清掃していた）。車もトイレとは逆側10mほど離れたところに6台ほど駐車できる。東側が山の斜地で風の抜けが悪いため日中は暑く、夕方も西日に焼かれるが、朝は夏場でも9時ごろまでは日陰となり涼しい。
周囲は釣りのポイントらしく、釣り人が多く車を走らせているので怖さはない。

今治市関前岡村
☎：0897-88-2211
（今治市役所関前支所地域教育課）
駐車場：無

犬は吠えるがキャラバンは進む。

海へ行くつもりじゃなかった。ディレクターの和氣が、岡村島にある、おそらく世界最小のキャンプ場、正月鼻キャンプ場を見つけてくるまでは。そもそも岡村島なんて知らなかった。しかも今治市という。調べてみると松山市から大三島まで車で走り、そこからフェリーに乗れば約3時間。広島側からだと陸路で4時間ほどで着くらしい。となれば、しんどい方（陸路）を選ぶでしょ！ こうしてアウトドアをテーマに、編集部のキャンプ初心者たちが岡村島を巡る旅に出る事となった。

モデルのひかりちゃん、カメラマンのちえみさん、編集部で目的地を目指す。おそらく世界最小のキャンプ場という事で、万が一にも場所が埋まっているとマズい。念のため山本、白石、岡本が前日から前乗りすると言う。真剣だがアホすぎる…。残りのメンバーと、撮影用のギアを詰め込みいざ出発。雨模様だった空も、しまなみ海道に入るころには雲の隙間から晴れ間が見える。本州に渡り、渋滞を避けるために尾道から山陽自動車道、国道375号、185号へ。安芸灘とびしま海道に入ると、さすがにテンションが上がる。4つ目の島、大崎下島からsouth of the border.県境を南へ（西か?）。

ようやく岡村島に。しまなみ海道の島々と違い、観光客などはほぼ見当たらない。港に車を止めて裏道さんぽをすると、レンガ造りのレトロな酒屋に辿り着いた。内藤酒店といって元は造り酒屋で、今は山丹正宗を販売している。おかみさんのご厚意で100年ほど前に建てられた建物の中庭など見せていただく。大正時代までは栄えていたそうで建物には屋久杉が使われ、中庭もモダン。

内藤酒店から港前の表通りに出ると、小洒落た佇まいの関前食堂が目の前に。オーナーの加藤さんは千葉県出身。東京の飲食店でセントラルキッチンのマネージメント業務に携わった後、地域おこし協力隊としてこの島に移住。その後、島の迎賓館を借り、自分の手でリノベーションして食堂をオープンさせた。近所のお手伝いなどに駆り出されて休みもなく忙しいというが、なんだか嬉しそう。加藤さんのカラフルなシャツと東京に住んでいた時に拾ったというステンドグラスや、樹齢何百年てな具合の木材を使ったテーブルや照明などが大正時代に建てられた瀟洒な建物とマッチして、不思議な楽園感を醸し出している。近所にあれば頻繁に訪れたい店だ。

昼食は港の2階にあるちょうちょ島館へ。メニューの焼き豚玉子飯でようやく今治感を味わい、関前食堂の加藤さんから勧められたナガタニ展望台に向かう。標高125m、急斜面を一気に登ると目の前に白亜の展望台が現れる。階段を上ると、瀬戸内海の多島美や四国山地の雄大な山並みが一望できる。脇にある山道を登ると何故かブランコが。木の枝に結び付けられていて軋むため、いつか落ちるかもというスリルが味わえる。

メンバー数名が水着を持ってきてたので、乗越海水浴場へ。プライベートビーチ気分が味わえる（人が少ない）上に、夏の期間は飛び込み台が設置される。飛び込み台の周囲は案外深く、和氣と岡本は死にかける。それにしても、ひかりちゃんのグリーンのビキニが眩しい。パンプアップの為にと四つん這いの体制で大臀筋を整えるひかりちゃんを横目に飛び込み台ではしゃぐ和氣と岡本も、わがままボディ&ガリガリと良い感じで仕上がってる。

ひとしきり島を散策&交流を終えると既に16時をまわっている。今回の旅のテーマを忘れかけた所で、目的地である正月鼻キャンプ場へ。海岸線に出て、車がぎりぎり離合できる道を7、8分ほど走るとキャンプ場に到着。確かに小さいが、無理すれば4人用のテントが8張くらいか…。などと観察している間に夕陽が沈んできた。今どきの二人用テントは設営もかなり楽で、大人二人いれば5分ほどで完成する。西陽に照らされ噴き出る汗の補給にビールと、確実に熱中症コース。それぞれが設営をひとしきり終えると散策へ。裏山は正月鼻古墳公園で古墳をテーマにした歴史公園らしい。石のモニュメントや要塞跡、子供用の遊具など思っていた以上に充実している。ただ、ヤブ蚊が多く、（和氣曰く）イノシシの糞があちらこちらに。キャンプ場はこの下にあるのだが大丈夫か？ 早々に退散して、釣りにメンバー数名が挑むが釣果はキスが1匹。キャンプ地周辺は釣りのポイントとしても有名らしく、竿など6セット、蛸釣り用のルアーも用意してきたのに。…誰のせい？ それはあれだ！ 夏のせい。

灼熱、そして楽園へ。

日も沈み、夕飯の時間。元栄養士で料理が得意な渡部を中心にキャンプ飯を。メニューはBBQにアヒージョ、カレー、アクアパッツァと充実のラインナップ！ 周りを気にせずに、こんなにも海の近くで美味い食事と酒を味わいながら、普段なら死んでもやらないフラをひかりちゃんの指導のもと全員で踊り、白石のグッジョブ、Bluetoothで繋ぐ小型スピーカーで各々の好きな音楽を流す。サンバの巨匠、カルトーラのアルバムをかけた時には、渡部からカルディでかかってそうなヤツと言われ若干しょんぼりしながらも、過ごした時間は控えめに言っても最高だ。焚火をしながら、ぼんやりと眺める星は本当に綺麗だった。「あれ、衛星じゃない？ 衛星だよきっと。」と言うひかりちゃんの笑顔は忘れないよ！ …遠くで渡部と山本の話し声がうっすらと聞こえる。目が覚めると朝の4時半。1時くらいからの記憶が無いが、内藤酒店で購入した日本酒に沈んだのか道路で寝てた。起こさんのかい！ …そう思いつつテントに潜り込み、あらためて深い眠りに。

8時に起床すると、城川ファクトリーのソーセージを挟んだホットドッグにコーヒーが準備されている。さすが渡部・山本コンビは気が利いてる。最高の朝食を堪能して後片付け。名残惜しいのか数人のメンバーは近くの大谷海水浴場で思い思いの時間を過ごす。さらば岡村島よ。荷物を車に積み終えて、後ろ髪をひかれながら帰途に就く。（この後、しまなみ海道で渋滞に巻き込まれて、松山に帰るまでに7時間近くかかるとは誰も予想してなかった…）

Ehime Designers House

暮らしに機能と感性を。「アウトドアを取り込める家」編

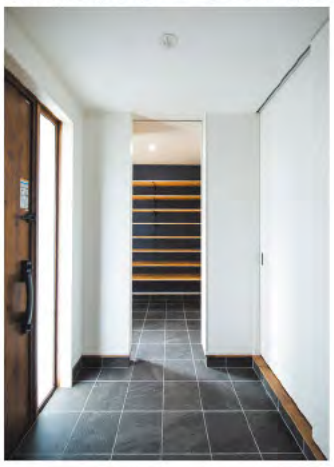
今建てたいのは、こんな家。
スタイルのある暮らしを分かってくれる
住宅デザイナー達と、
実際に施工した家を紹介するぞー。
YouTube動画もcheck it out!

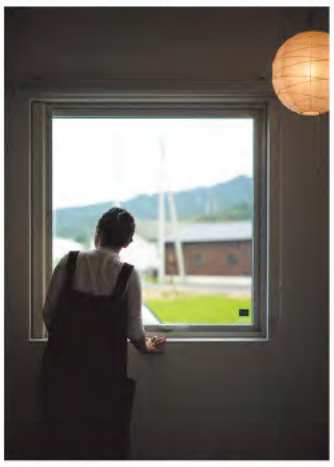
田園風景に映えるスタイリッシュな平家で、スローライフを楽しむ。

[cocochi 藤岡萬建設 有限会社 一級建築士事務所 / 藤岡貞雄]

癒しを背景にした伸びやかなライン「のどか×カッコよさ」が生み出す最高のココチよさ

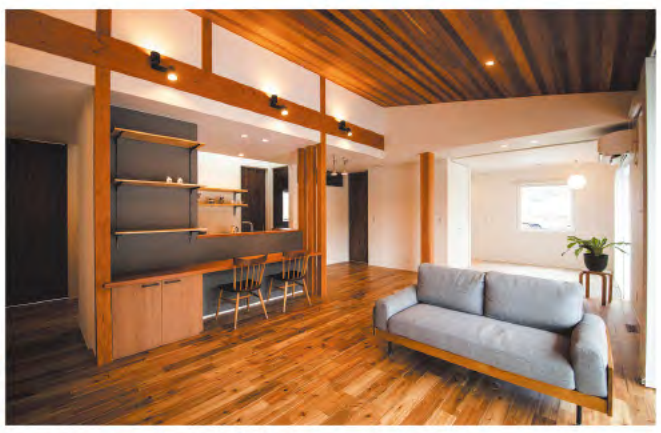
環境も広さも申し分のない敷地のメリットを最大限に生かすため、施主夫妻は平家を選択。屋根や外壁のブラックカラーに、軒天などに施したレッドシダーが映える外観が目をひく。ボリュームをもたせたLDKは、勾配天井により伸びやかさを演出しており、床に使ったアカシア材の落ち着いた色合いもベストチョイスだ。玄関からの2way動線をつくっており、家族動線はそのままランドリーやバスルームへと誘導。手洗いやシャワーをすませて、気持ちよくリビングや自室に入ることができる。土間収納やウォークインクローゼット、パントリーなども、ライフスタイルをとことん考えて場所や容量を決めているから使い勝手が良く、邸内はいつもすっきり。リビングから続くタイルテラスは、日射や雨風に強い素材を使うことで、美しさを長くキープ。お家にいながらにしてアウトドアを楽しむこともでき、ココロ豊かな日々を描くことができる。





上_のどかなのにカッコいい。色と素材で造り出した田園風景に映える外観　中_土間収納はゆったりとした広さ。趣味のグッズなどの収納庫にもなる　下_周囲の景色を邸内に取り込むピクチャーウィンドウは高さや大きさを計算して配置

お茶を飲んだり、チェアリングしたり。スローライフを体現するタイルテラスはいろんな楽しみ方ができそう



左_無垢材でカウンターを造作。グレージュカラーで大人可愛い仕上がりに　右_LDKの中心にキッチンをレイアウト。子ども部屋・寝室、水まわりなど、ストレスフリーに回遊できる

■敷地面積/500.00㎡(151.25坪)　■延床面積/112.62㎡(34.06坪)　■工期/5ヶ月　■工法/木造軸組工法

cocochi
藤岡萬建設 有限会社
一級建築士事務所
DESIGNER
藤岡貞雄

愛媛県生まれ。大学の教育学部を卒業後、大手ハウスメーカーの営業職として県外で5年間勤務。その後、父が創業した藤岡萬建設(有)にUターン、代表に就任。

cocochi
藤岡萬建設 有限会社
一級建築士事務所

東温市田窪332-1
☎:089-964-3164
info@cocochi-casa.co.jp

対応エリア: 東予 中予 南予 県外
対応業務: 注文住宅、店舗・施設、リノベーション
https://cocochi-casa.co.jp

建築業許可番号/愛媛県知事許可(般-2)第11984号
宅地建物取引業許可/愛媛県知事(5)第4520号
一級建築事務所登録/愛媛県知事登録第3422号

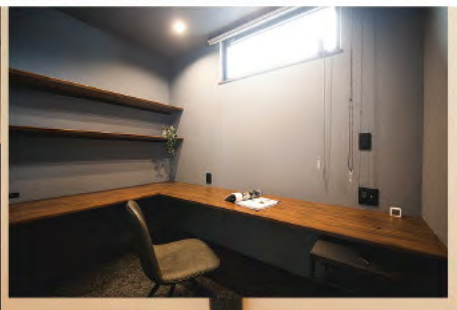
詳しい情報はコチラから　動画　プロフィール

ファミリーコートやワークスペースで楽しむ「住ごもり」時間

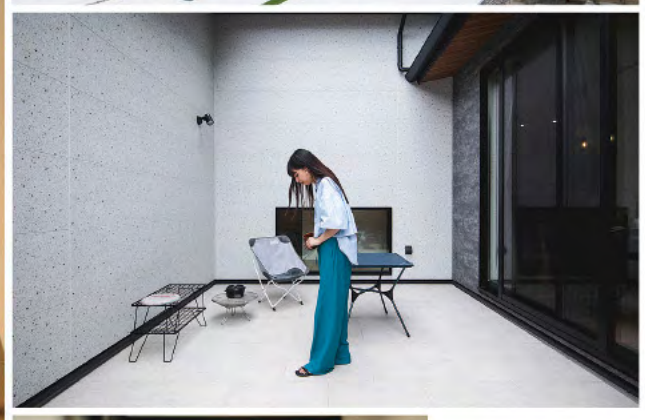
[Sugomoru. 白石建設工業 株式会社 / 藤原正之]

「おうち時間」を大切にしてほしいから、家につくったアウトドア空間やネットカフェ

ニューノーマルなライフスタイルに合わせて、「おうち時間をいかに充実させるか」に着目した新ブランド「Sugomoru.」。特徴はメリハリのあるレイアウトとスペース配分。例えばリビングは家の一番奥に配置し、外部の気配を感じずに過ごせる場所とした。そこに面したファミリーコートはリビング並みの広さがあり、外周部を高い塀で囲むことでプライバシーを守る。2階にはネットカフェをイメージさせる3畳のワークスペースを設けた。リモートワークの場としてはもちろん、おこもりしてゲームや読書を楽しむのもいい。主寝室を1階にすることで、平屋のような暮らし方ができるのもポイント。「住ごもる」というユニークなコンセプトをしっかりとデザインした家となった。



左_ダイニングキッチンから回遊の動線上にある洗面所。大きめのミラーで身支度もしやすい　右_高窓から差し込む明かりが心地よいワークスペース。シックな色合いでコーディネート



上_正面側の高さを抑え、奥に2階を配置。屋根の勾配を交差させ、立体的で奥行きのある表情を生み出している　中_高い塀で囲むことにより、外からの目線を気にすることなくくつろげるファミリーコート。アウトドアを手軽に楽しめる　下_帰宅時、リビングから「おかえり」と笑顔が届けられる扉。ちょっとしたところに家族のコミュニケーションが深まる仕掛けがいっぱい

キッチンとダイニングテーブルを直線配置し、配膳などの動きに無駄が生まれない。「家事を手早く済ませて、ダイニングやリビングでカフェタイムを過ごす」

■家族30代夫婦＋子ども2名　■間取り/3LDK　■敷地面積/188.67㎡(57.07坪)　■延床面積/113.44㎡(34.31坪)　■工法/木造軸組工法

Sugomoru. 白石建設工業 株式会社
DESIGNER
藤原正之

今治市生まれ。住宅に関する幅広い知識と経験を持つ頼れる存在。2023年、「Sugomoru.」を立ち上げ、事業責任者に就任。プランニングからお客さまサポートまで行う。

Sugomoru.
白石建設工業 株式会社
新居浜市久保田町3-9-20
☎:0120-556-564
m.fujiwara@shiraishi-inc.co.jp

対応エリア：東予　中予　南予　県外

対応業務：戸建住宅(注文住宅)、建売住宅

https://sugomoru.com

建設業許可番号/国土交通大臣許可(特-4)第26760号

詳しい情報はコチラから

動画　プロフィール

ehime MEDICAL REPORT

エヒメ メディカルレポート

理想の医療を実現するための建築

患者さんには、
診察や治療の不安を少しでも和らげてほしい。
そんな思いから、
美しさと快適さを兼ね備えた
心地いい空間づくりをおこなっている
クリニックをご紹介。
院内動画もあるのでチェックしてね！

おのクリニック

白井 信

上_アウトドアが好きな院長。野遊びが楽しめるような多様な植物が茂る中庭だ　下_旧国道に面したファサード。石塀にアルファベットのネオンサインが存在感を放つ

なんでも相談できる町医者 頼れるみんなの白井先生

2021年春、松山市小野地区の旧国道沿いにリニューアルオープンした「おのクリニック」。1947年の開院以来70年以上にわたり地域に愛されてきた宮内医院を継承した白井院長は、新体制での診療を始めるにあたり建物を一新。片流れ屋根が印象的な建物に、開放感のある待合室や診察室、動線を分けた発熱外来などを確保し、誰もが気兼ねなく足を運べて、かつ明るい気持ちになれる空間を実現した。中庭や院内の植物も豊かに茂り、癒しと生命力をもたらしてくれる。患者の訴えに対しベストを尽くすことを信念として地域医療に邁進し、発熱や腹痛、生活習慣病などの内科症状から皮膚症状、膝痛や腰痛に対する注射治療や巻き爪の外科的治療、AGA治療まで診療の幅を広げている院長。病気ではなく「人を診る」ことを大切にする、そんなやさしさに満ちた素敵なクリニックだ。

1_平屋の勾配屋根を活かしたゆとりある診察室。先生は気さくすぎるゆえ、つい患者との世間話が盛り上がることも多いそう　2_全体的にシンプルな空間だが、CT室は例外。「少しでも検査の緊張がほぐれたら…」とやさしい心配りから遊び心ある壁紙をセレクト　3_天井が高く明るい待合室。砥部焼作家・大東アリンさんより贈られた絵画作品が飾られている

Profile

DOCTOR

白井 信 Shirai Makoto

徳島県徳島市出身。愛媛大学医学部を卒業後、愛媛県立中央病院などに勤務し、消化器外科医として手術に心血を注ぐ。その後、専門性を追求する基幹病院での医療から一転、2018年より宮内医院（現・おのクリニック）の院長に就任。地域に根ざした町医者として、患者に寄り添う日々だ。

- 好きな場所/仁淀川、瀬戸内海、面河ダム
- 座右の銘/転がる石には苔が生えぬ
- 好きな時間/海や川でSUP
- 趣味/アウトドア

教えてDoctor！

Question：どんな症状のときに受診すればいいですか？

Answer ：「発熱や腹痛といった目立った症状がなくても、体のことで違和感や不安を感じたとき。それが受診のタイミングです。「少しだるいような気がする…」など、ふわっとした症状こそ町医者の出番！お気軽にご相談ください。」

おのクリニック

松山市北梅本町757番地
☎:089-975-0091

診療内容

内科	外科	消化器内科
消化器外科	呼吸器内科	循環器内科
血管外科	肛門外科	

診療時間	月	火	水	木	金	土
09:00～12:30	●	●	●	●	●	●
15:00～19:00	●	●	●	●	●	—

休診日：土曜午後、日曜、祝日

詳しい情報はコチラから　HP　動画

はんなりと爽やかに、そして華やかに

花から生まれた、日本酒。

オール愛媛で醸し出す新世代の地酒「愛媛さくらひめシリーズ」について、愛媛県酒造組合のプロモーションチームのお二人にいろいろ教えていただきました。

料理とのペアリングを重視して選ばれた花酵母から生まれる22種類の異なる個性

愛媛生まれの「さくらひめ」は、その名の通り淡い桜色が可憐な新品種のデルフィニウム。そのさくらひめから培養した花酵母を使い、愛媛県下の22蔵元がそれぞれの“蔵の味”にこだわって醸した日本酒が「愛媛さくらひめシリーズ」です。

愛媛さくらひめシリーズに使われている花酵母は全部で4種類。タイプ1「トロピカル」は果実のような華やかさのある香り、タイプ2「クリア」は柔らかで清涼感のある味わい、タイプ3「ウェルバランス」は香りと酸味と甘みの調和、タイプ4「リッチ」はふくよかな香りとまろやかな味わいが特徴です。さくらひめの花酵母は力強く酒造りに適していて、さらに同タイプの酵母を使っても蔵ごとに違う味わいになるため、飲み比べを楽しめるのが魅力。各蔵オリジナルのラベルも素敵で、その日の気分やシーン、好みのスタイルに合わせて選ぶことができます。

先日の台湾でのプロモーションでも「愛媛さくらひめシリーズ」は注目を集め、特に若い女性たちから強い関心が寄せられました。同シリーズは純米酒以上なので、基本的には冷やでおいしく飲めるお酒ですが、燗にしたりロックにしたり、炭酸で割ってみたりと自由な発想でお楽しみください。

私たちがご紹介します

左/水口酒造株式会社　水口 皓介さん
右/梅美人酒造株式会社　上田 祐一郎さん

愛媛さくらひめシリーズが飲めるお店

蔵元屋

愛媛県酒造組合が直営する愛媛県の地酒のアンテナショップ。スタンディング・バー形式の気軽な雰囲気で、愛媛県内の28蔵元150種類以上の日本酒を、ワンショット100円から楽しめる。

住:松山市一番町1-11-7廣商一番町ビル1F
電:089-934-5701　営:13:00～21:00(L.O 20:45)、金・土曜　～22:00(L.O 21:45)　休:月曜

EHIME SAKURAHIME
愛媛さくらひめ酵母

愛媛さくらひめシリーズ

愛媛県オリジナル品種のデルフィニウム「さくらひめ」から分離培養された清酒用花酵母を使用し、愛媛県産の酒米、愛媛県内で採取された水にこだわって醸された“愛媛テロワール”の新しい日本酒。

定員 先着800名様

ほろよいフェスタ2023

愛媛さくらひめシリーズ試飲販売実施！

10.5 THU
【受付】18:00～
【開宴】19:00～
※雨天の場合10/19(木)

参加蔵元：石鎚/伊予賀儀屋/梅錦/梅美人/風の里/京ひな/小冨士/桜うづまき/酒仙栄光/城川郷/寿喜心/千鳥/千代の亀/仁喜多津/華姫桜/山丹正宗/日本心/雪雀

会場：松山市堀之内　城山公園 やすらぎ広場
締切：9月20日(水)まで
会費：前売りお一人様 5,000円(税込)・当日券お一人様 6,000円(税込) ※当日のみ使用できる1,000円分の金券付

※会場内での飲物、食べ物の持込はご遠慮ください。※天候不順など場合により日時を変更する事もございます。その際はご容赦ください。
※参加蔵元は予告なく変更になる場合がございます。※当日は自らの運転を控え、会場へお越しの際は公共交通機関等をご利用ください。
※飲酒運転・未成年の飲酒は法律で禁止されています。20歳未満の方への販売・提供はお断りさせていただきます。予めご了承ください。

お申込要領
- 「参加申込書」に必要事項をご記入いただきFAX又はEメールでお申込書を各番号、アドレスまでご送信ください。
- e+イープラス　http://eplus.jp(パソコン・携帯)からもお申込みいただけます。お申込は各端末からアクセス後「ほろよいフェスタ」でご検索頂き画面の表示に従ってお申込ください。お申込後、クレジットカードやコンビニでお支払い頂けます。詳しくはイープラスのホームページでご確認ください。
- 先着800名のお客様には、後日チケット代金振込についてご案内いたします。※振込締切9月20日(水)までに確認できなかった場合は、お申込をキャンセルとさせていただきます。
- 会場の都合により、定員になりましたらお申込を締切らせていただきますのでご容赦下さい。
- 雨天の場合は10月19日(木)に順延させていただきます。※お預かりした個人情報は、適切に取扱いさせて頂きます。

主催：愛媛県酒造組合　協賛：JA全農えひめ　【お問い合わせ】愛媛県酒造組合　☎ 089-913-8030

愛媛県酒造組合 | 検索

愛媛県酒造組合HPから「参加申込書」をダウンロード

EHIME SAKURAHIME

今、行きたいのはこんな場所

SPOT NOW! #02

今回は、自然を満喫できるキャンプ場を
Green Noahオーナーがピックアップしたよー!

アウトドア編

小田深山キャンプ場

喜多郡内子町中川小田深山
電話 /080-2977-1325
（ミカタスイッチ株式会社）

内子町にある小田深山渓流のすぐそばに広がる川辺のキャンプ場。森の木々に囲まれ、深みのある彩り豊かな緑の色合いはまさに圧巻の美しさです。夏は清流に手足を浸して自然由来の冷たさを楽しんだり、秋は鮮やかな紅葉を眺めながらの散策もおすすめ。松山市からは車で約2時間の距離ですが、大自然を五感で満喫したいキャンパーさんにはイチオシの場所ですね。

上林森林公園風穴

東温市上林乙 896-24
電話 /089-964-4414
（東温市役所 地域活力創出課）

東温市の上林森林公園は難易度低めの山キャンプを気軽に楽しめるので、個人的にも気に入っています。すぐそばに皿ヶ嶺への登山口がありますし、「風穴」と呼ばれる公園敷地内にある岩穴のおかげで夏でも涼しく快適に過ごせますよ。冬の時期はうっすら雪も積もりますが、比較的足を伸ばしやすいので、ここ数年注目が集まっている冬キャンプに挑戦したい人にもおすすめです。

Green Noah

松山市道後町 2-12-1　City&Front 1F
電話 /089-989-8006
営業時間 /12:00 ～ 20:00
定休日 / 木曜
@green_noah

「生活の中に取り入れられるアウトドア」をコンセプトとしたアイテムや衣服を揃えるライフスタイルショップです。元々はアパレルショップとしてのスタートでしたが、オーナーのアウトドア趣味の影響で、お洒落かつ生活にも取り入れられるキャンプアイテム&ツールを徐々に取り扱うように。楽しさと緩さを兼ね備えた、遊び心のあるアウトドアスタイルの提案を得意としています。

今回選んでくれた人
Green Noah オーナー 照岡和久さん
道後にてライフスタイルショップ「Green Noah」を営む。機能性・デザイン性を両方兼ね備え、日常づかいしやすいアウトドアブランドが揃っている。

ROOM SNAP #02

お部屋探訪

今回は石鎚山の麓、西条市にあるリノベ具合が良い感じのアウトドアショップ「crosspoint」にお邪魔しまーす! 小洒落たカフェスペースやらアートやら、インテリアの参考になるポイントが有りまくったよー。

crosspoint
（クロスポイント）
西条市中野甲 1261-2
0897-58-6373
10:00 ～ 19:00
水曜休

マチボン編集スタッフ 渡部
マチボン編集部6年目。面白いものと美味しいものに貪欲。キャンプ好き。

マチボン不動産

ユニークな物件には物語があるぜ!

#02

価格 500万円

場所	三津1
広さ	1階90.07㎡、2階54.07㎡

Never mind

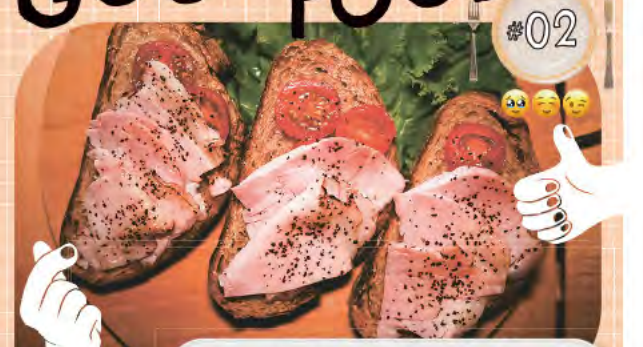
物語が始まりそうなロマンチックな夕日が望める海沿いの家

夕日絶景スポット三津の渡しの側にあり、海沿いに佇む細長い物件。昭和初期の家具や建具がそのまま残り、レトロな雰囲気満載です。現状のままでの引き渡しになります。カフェ、レストラン、アトリエとして活用したい人におすすめ。

問い合わせ ミツハマル　080-4154-3696

GOOD FOODS! #02

マチボンに美味いもの有り☑



モーツァルトシンケンのオープンサンド

使用食材 / 城川自然牧場のモーツァルト ミニ

購入はこちら

お手軽・簡単キャンプ飯のご紹介! 城川自然牧場で作られる「モーツァルトシンケン」は、豚モモ肉を贅沢に使い、ボイルだけでしっとり仕上げたハムです。噛んだ瞬間、ジュワッ～と染み出す旨みとコク、スゥ～と溶けていく上品な脂とカリカリのパンの食感が絶妙です。黒胡椒とトマトの酸味が肉の旨味を引き立てるアクセントに! やっぱり大自然で味わうお肉とお酒は最高ですね♪

マチボンECスタッフ ヤマチャン
この他にも城川自然牧場さんの食材を使って色々作りました。詳細はサイトに載せてますので、ぜひチェックしてみてください。

地元の味な店 #02

緑をかきわければ昭和にワープ。知る人ぞ知る宇和島の隠れた名喫茶店。

水本アキラ
1969年、松山生まれ。エディター／DJ。音楽、映像、写真、デザイン、トークイベント、ワークショップの主催など、誰かが食べ残したパンで彫刻を作るような仕事をしています。

きさいや広場から橋を渡って、鶴島小学校や宇和島東高校前方面に5分ほど歩けば、鬱蒼と生い茂った緑に包まれた木造の建物が見えてくる。目印は「カレー」「コーヒー」と書かれた小さな旗。そこが昭和49年創業の超老舗喫茶店「エボカ」です。店内に入ると目に飛び込んできたのは、常連さんからプレゼントされたという全国各地のお土産物の数々。カウンター、壁面、天井に至るまでびっしりと陳列されていて、圧巻。店主はかわいいおばあちゃん。飲めばハートが生き生きするというコーヒーはもちろんのこと、カレーや牛丼にもファンが多いとか。ちなみに「エボカ」はラテン語で《時代》。タイムカプセルのようなこの店にぴったりの名前!

小商いについて語るとき その❷ 僕が語ること

KOAKINAI

TEXT & DESIGN BY 水本アキラ

前号に続いて小商いについて書くが、そもそも「小商いってなんだろう」と思っている読者が多いかもしれない。そこでぼくは ChatGPT さんに訊いてみた。〈小商いとは、わずかな資金で行う商売。儲けることよりも、自分のやりたいことを行う働き方〉とのこと。なるほど、たしかに一理ある答え。ただ、お金儲けよりも、やりたいことを優先しているかどうかは、店主それぞれだろう。たとえば、あのタワーレコードは創業者であるラス・ソロモンの父親が経営していた薬局の中にあった小さなレコードコーナーからスタートした。でも、もともとラスはスーパーマーケットのような巨大なレコード屋を作るのが夢だったという。つまり、小商いも大きな商いも同じような場所から出発して、どこかで枝分かれするのだ。そして、これもタワレコが良い例だが、いったん大きく成長してしまうと、うまく立ちゆかなくなったからといって、小商いに戻るのは難しい――そんなことを宇和島にある理容室兼レコード屋「BARBER CRUISE」のレコードコーナーを漁りながら、ぼくはしみじみ考えたのだった。

愛媛の良いものみっけ隊 local design products #02

serving board

S=¥7,700 M=¥8,800
L=¥9,900 LL=¥11,000

木工ノニネの野中祐生氏が手掛けたcutting board。使い方は様々で、もちろんキャンプ時に使うもよし、一人の時間で使うもよし、お客様へのおもてなしとして使うのもよし。自分にあった使い方で楽しみませんか?

マチボン編集スタッフ みおりんご
「ずっと新卒1年目です」と言い続けたい2年目。趣味は、カフェ巡り。

マチボン編集部がマジで行きたい! NEWスポット

LUONTE（ルオンテ） 霧の高原Glamping

四国中央市　霧の森高原に2023年8月にオープンしたグランピング施設。全室天空の絶景が望め、フィンランド式本格サウナで心も体も整います。夜は満点の星空の下、焚き火をして最高の非日常が味わえそうです。

四国中央市新宮町上山4500　0896-72-3113
チェックイン15:00（最終チェックイン:18:00）
チェックアウト11:00　info@luonte.com

誌面で紹介しきれなかった情報をアップ　マチボン　愛媛デザイナーズハウス

編集部がゆる～～く更新中!!　@machibon　@ehime_designers_house

自分らしいお家を考えはじめたら　YouTube

マチボン的あの人にあげたいギフト　ONLINE SHOP

あとがき

あまりに暑い…暑すぎる。岡村島は良い所でしたが、キャンプの撮影はマジで死ぬかと思いました。暑さのせいかブームが去ったからなのか、キャンプ場には人がいませんでしたが、その土地を味わい尽くすアドベンチャーツーリズムキャンプはマジでおすすめです!　それではまた、次号「民芸を巡る旅」でお会いしましょう!

Staff List

editor in chief
松下亮介

marketing staff
森本真緒理　越知義彦　渡部美紗　白石卓巳
池川東吾　岡本悠暉　西谷夢花　田中李奈

editor
和氣敬憲　高須美登里　李夏埈　西谷里佳

designer
土居麻巴香　林真央　藤野貴大　田中優衣

webstaff
山本祥弘　大野高史

contributor
阿部美紋子　大北佳代子　國貞誠
曾我美なつめ　田中優一　西森ちえみ
土岐祐生　雅丸哲也　丹生谷千聡
本田亜由美　水本アキラ

cover illustration
アイハラチグサ

発行人 / 岡田克志
編集人 / 横山ぬい

マチボンジャーナルvol.002

発　行/株式会社エス・ビー・シー
愛媛県松山市湊町7丁目3-5
編集部 tel.089-945-1139
販売部 tel.089-934-7272
印　刷/セキ株式会社

掲載情報は
2023年8月25日時点のものとなります。

本誌掲載の写真、イラスト、記事の
無断転載を固く禁じます。

Next Issue ▶ 民芸を巡る旅 2023年9月30日(土)発行